環境県民局 資　　料	No. 3

令和８年 11 月 19 日
課　名　環境県民局文化芸術課
担当者　課長　山中
内　線　2718

特別展「コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画」の開催について

１　要旨・目的

広島県立美術館において、令和８年 12 月 15 日（火）から令和９年２月７日（日）までの間、特別展「コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画」を開催する。

２　現状・背景

広島県立美術館において、多様な美術鑑賞の機会を提供している中、今回は、昭和の「キャバレー王」として知られ、近代日本絵画の屈指のコレクターでもあった福富太郎の、類まれなるコレクションの魅力を紹介する展覧会を開催する。

３　概要

(1) 実施主体

福富太郎広島展実行委員会（広島県立美術館、（株）イズミテクノ）

(2) 実施期間（日時）

会　　期：令和８年 12 月 15 日（火）～令和９年２月７日（日）
（年末年始の期間（12/25～１/１）は休館）
開館時間：９時～17 時
（12 月 15 日は 10 時開場。金曜日は 19 時まで開館。入場は閉館 30 分前まで。）

(3) 実施内容

鏑木清方（かぶらききよかた）や北野恒富（きたのつねとみ）ら東西屈指の日本画家による美人画をはじめ、岡田三郎助（おかださぶろうすけ）らによる明治以降の時代を映した油彩画など、福富太郎の審美眼が育んだ約 80 点の珠玉のコレクションを紹介することで、日本近代美術の豊かな広がりと奥深い魅力を堪能できる内容となっている。

４　その他（関連情報等）

(1) 縮景園及び他美術館との連携

本展入館券の提示により、縮景園に 100 円で入園できる。
また、本展会期中、広島県立美術館、広島市現代美術館及びひろしま美術館の３館で特別展相互間の割引を実施する。
（特別展チケット（半券可）の提示で、当日料金を 100 円割引）

(2) 関連ホームページ

広島県立美術館ホームページ：https://www.hpam.jp/museum/

from 2026-12/15（火 tue.） to 2027-2/7（日 sun.）

［休館日］12月25日～1月1日（年末年始）
［開館時間］9時～17時（金曜日は19時まで開館）
※入場は閉館30分前まで　※12月15日は10時開場
※開館情報等に変更の生じる場合がございます。
最新情報は広島県立美術館（電話・HP・SNS）まで

［入場料］一般：1,500円　高・大学生：1,000円　小・中学生：700円
※会期中、本展チケットのご提示（半券可）により、100円で縮景園にご入園いただけます。
・前売・20名以上の団体は当日料金より200円引き
・学生券をご購入・ご入場の際は、学生証のご提示をお願いします。
・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者（1名まで）の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。
・前売券は、広島県立美術館、セブンチケット（セブンコード：116-909）、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島、中国新聞社読者広報部などで販売しています。

［主催］広島県立美術館、イズミテクノ、中国新聞社、中国放送
［後援］広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、エフエムふくやま、尾道エフエム放送
［協賛］広島県信用組合、一般財団法人ケンシン地域振興財団
［特別協力］福富太郎コレクション資料室
［監修］山下裕二（美術史家、明治学院大学教授）
［企画協力］アートワン

昭和のキャバレー王が愛した絵画

FUKUTOMI TARO
The Passion of the Cabaret Magnate



北野恒富《道行》（部分）1913年頃 福富太郎コレクション資料室蔵

コレクターズ・コレクション

福富太郎の眼

Fukutomi Taro Collection:

The Passion of the Cabaret Magnate

ワンコイン 100円 縮景園

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014　広島市中区上幟町2-22　Tel.082-221-6246　Fax.082-223-1444　https://www.hpam.jp/museum

コレクター福富太郎の眼 昭和のキャバレー王が愛した絵画

2026.12/15(火 tue.) ～ 2027.2/7(日 sun.)

FUKUTOMI TARO *Collection:* The Passion of the Cabaret Magnate



北野恒富《道行》1913年頃

戦後の経済成長を背景に、全国44店舗におよぶキャバレーを築き上げ、「キャバレー王」と称された福富太郎（1931–2018）は、卓越した審美眼で近代日本美術の名品を蒐集した稀代のコレクターです。画家の知名度や時代の評価にとらわれることなく、自らの感性で作品を選び、鏑木清方（かぶらき・きよかた）や上村松園（うえむら・しょうえん）、北野恒富（きたの・つねとみ）をはじめ、岡田三郎助（おかだ・さぶろうすけ）や満谷国四郎（みつたに・くにしろう）らの優品を蒐集しました。さらに、関連資料の蒐集や調査研究を重ね、美術に関する文筆活動を通じて作品の魅力を広く発信し、埋もれていた画家や作品の再評価にも貢献しました。

本展では、福富太郎の審美眼が育んだ約80点の珠玉のコレクションをご紹介します。一人のコレクターの「眼」を通して、日本近代美術の豊かな広がりと奥深い魅力をご堪能ください。



松浦舞雪《踊り》1931年頃



鏑木清方《薄雪》1917年



上村松園《よそほい》1902年頃



満谷国四郎《軍人の妻》1904年



高橋由一《小幡耳休之肖像》1872年



岡田三郎助《ダイヤモンドの女》1908年

©Kiyoo Nemoto 2026/JAA2600141

※いずれの作品も福富太郎コレクション資料室蔵

私は、福富太郎という人は、間違いなく戦後最高のコレクターだと思っています。
―本展監修者 山下裕二



福富太郎（ふくとみ・たろう）本名・中村勇志智。東京都品川区生まれ。16歳で銀座のキャバレーに入り、戦後の高度経済成長期には「健全娯楽」を掲げて全国44店舗に及ぶキャバレーチェーンを築き、「キャバレー王」と称された。美術コレクターとしては、浮世絵をはじめ、河鍋暁斎、鏑木清方らの日本画、さらに洋画まで幅広く蒐集。自らの審美眼を拠り所に作品を選び、『芸術新潮』をはじめとした美術雑誌への寄稿や講演、テレビ出演などを通じて美術の魅力を広く発信した。

［関連イベント］

◎記念講演会「戦後最高のコレクター・福富太郎さんと私」
日時：12月20日（日）13時30分～15時［開場13時］
講師：山下裕二（本展監修者、美術史家、明治学院大学教授）
会場：地階講堂
共催：広島県立美術館友の会
※聴講無料
※要事前申込（電話 082-221-6246）

◎展示室からインスタライブ
日時：12月22日（火）17時～

◎学芸員によるギャラリートーク
日時：12月18日（金）、1月15日（金）、1月29日（金）各日11時～
会場：3階展示室
※要入館券　※事前申込不要

◎語らずにはいられない！ みんなで楽しむ鑑賞会
本展に出品されている作品の魅力を、自分がコレクターになったつもりで語り合います。
日時：1月16日（土）11時～、15時～
会場：3階展示室
定員：各回6名
※要入館券　※要事前申込（電話 082-221-6246）

◎ロビーコンサート「昭和モダン音楽ナイト」
日時：12月18日（金）17時～
演奏：河村貴之（トランペット）、平田恵子（ピアノ）、牧岡勇気（ウッドベース）
会場：1階ロビー
※鑑賞無料　※事前申込不要

◎ポッドキャスト配信　Spotify
詳細は当館SNS・HPをご覧ください。

その他のイベントは当館SNS・HPをご覧ください。



・JR広島駅より約1km　・広島城より約400m
・市内電車（「八丁堀」で乗り換え）白島線で「縮景園前」下車約20m
・ひろしまめいぶる～ぷ（広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス）「県立美術館前」下車約80m

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum
〒730-0014　広島市中区上幟町2-22
Tel.082-221-6246　Fax.082-223-1444　https://www.hpam.jp/museum

【県美×現美×ひろ美　相互割引】
本展の会期中、広島市現代美術館、ひろしま美術館で開催中の特別展チケット（半券可）をご提示いただくと、当日料金より100円引きでご鑑賞いただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。
・1枚1名様限り　・その他の割引との併用はできません。